

BALL TEST DATA

【セールス資料】 新シリーズ

BALL NAME: “ PHYSIX M ”

COLOR: SILVER / RASPBERRY / BLUE

COVER STOCK: NRG™ HYBRID REACTIVE

RG:2.48(Low-MED/15P) ΔRG:0.053 (MED/15P)

FACTORY FINISH : 2000-Grit Abralon®

TRACK FLARE POTENTIAL : 6+(HIGH)

BACK END:19.5 (1-20) MAX LENGTH:16 (1-20)

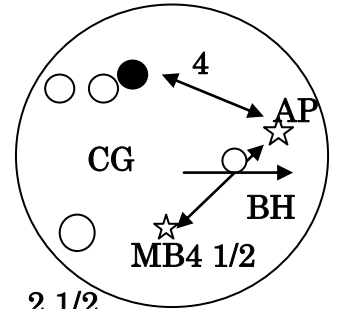
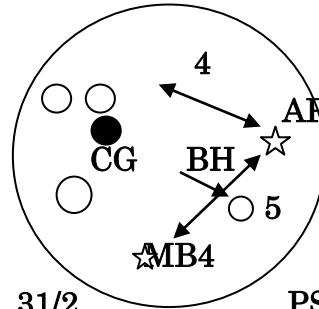


平成 30 年 12 月 11 日

レイアウト例

PHYSIX M

PHYSIX



PSA 3 1/2

PSA 2 1/2

| | | | | |
|---|--------|-------|--------|-------|
| O | LONG | | | |
| I | MEDIUM | | | |
| L | SHORT | | | |
| | | Light | Medium | Heavy |

適正レーンコンディショニンググラフ

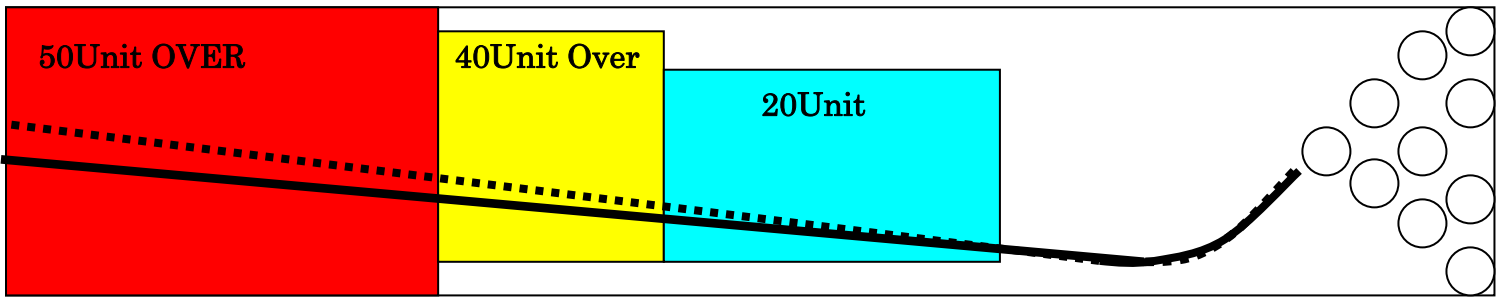
【MEDIUM OIL 編】

CA55 度

CA52.5 度

フアー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/8



OF 比較品ライン 15F 27F 38F 45F
 PHYSIX M PHYSIX

【製品比較表】

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|-------|-----|-----|---|---|---|---|------|------------|
| 曲がり度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 曲がり方 | アーク | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | シャープ | ATMIC CORE |
| スキッド | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | オイルの強 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| ピンアクション | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | テスト品 | ○ | 比較品 | △ | | | | | |

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

世界的に猛威を振るうボウラー満足度 NO1 のボール PHYSIX が表面素材配合を変えて登場！
 前作より全体的に直進性能が増した事でミディアムドライ・コンディションでも使用可能、
 アトミックコアの最大特徴である転がり感は継承。ピンアクションは凄いの一言ですね。

【ここがポイント】



前作でもそうでしたが、ボールの基本設計に対する動きの理論を覆すような印象でスキッド×ロール×フックのバランスが絶妙。レーン手前の変化しやすい部分から中盤の適度な摩擦係数に加え、キャリアしているバックエンドで転がりが増すので軸移動してからのコントロール性能も高く、更にオイルの薄い部分での過敏な反応も無いのでミスショットにも対応する幅はボウラーに安心感を与えます。ピンアクションは正に“こいつハンパネー！”って思わせる程ポケット幅が広がり、薄めには絶対的な飛びを実感できる印象で、今回も満足度が非常に高い製品に仕上がっています。前作ではリピートされる事が非常に多く私も3個ドリルしましたが、今回も何個でも欲しいボールですね。

発売予定：平成 31 年 2 月中旬 テスト協力センター：本八幡ハタボウル 販売価格 ¥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ 【HIGH SPORTS 専属契約プロ】

